

(BUC事業)

瀬戸内海15キロをカヤックで踏破!!!

いえしま海の自然体験報告(9月13日~15日)

会場：兵庫県立いえしま自然体験センター[姫路市家島町西島]

初日から天候には恵まれ、到着して昼食後、早速参加者全員でシーカヤックで海に出ました。以前に20周年事業「とことんキャンプ」にも参加されたご家族のお子さんは当時2歳でしたが、今回は小学3年生になり、初めて一人カヤックに挑戦! 風に押され、悪戦苦闘しながらも見事にカヤックを乗りこなしていました。

今回のメインイベントは西島一周(約15km)。チャレンジ達成に向け、皆さんカヤックの練習に精を出していらっしゃいました。

夕方まで海で過ごし、待ちに待った夕食は野外炊事のバーベキュー。食堂からの食材以外に隣の坊勢島で仕入れたタコ(軽く湯がいてお刺身に) 甲いか(胴体は当然刺身に、ゲソはバーベキュー!) サザエ(定番壺焼き) など、おなかいっぱいにごちそうを戴きました。その日の海辺の夜は月の出も遅く、天の川がくっきりと見える満天の星空。夜光虫、海ホタルの幻想的な明かりに、時間を忘れて見入っていました。因みに夜光虫(植物性プランクトン)と海ホタル(動物性プランクトン)は異なるもので、海ホタルは2~3ミリ程度、手の平に乗せることも出来ます。

2日目、今日も朝から秋らしい晴天。弱風で涼しく、絶好のコンディション。島一周のため、向かい風、追い風、潮流、さらには航行する漁船、フェリー、モーターボートの動向をチェックしながらの航海です。10時前出航。波も穏やか、心地よい風を受けての順調な出だしです。

島を時計回りに周り、一つ目の岬を回るとこれまで見たことのない景色が広がります。

小豆島、播州赤穂を眺めながら、島をさらに進むと風がパタリと止み波も穏やかに。休日が幸いし、採石場の船の出入りも今回は無く、安全快適な海上トリップが楽しめました。

20~30分毎に海上休息を取り、漕ぎ手を休ませ、飲物あめ玉で寛ぐこと数回、残り1/3を残し昼食上陸。なんとここで鱧(はも)を捕獲、これは夕食に...。一服の後、養殖ハマチの大きな生け簀を抜け、西島の船着き場を右に見て、坊勢島との海峡に差し掛かります。



(沖に小豆島をながめて)

海峡を抜けると、最後に待ち構えるのは向かい風を受けての約2km。これも今回は比較的弱く幸いでした。最後の岬を越えると、懐かしい風景が広がります。以前「母と子の島」と呼ばれた施設。入り江に抱かれた最後の湾内をほっとした気分で漕行すると、まさにその思いを実感します。完走帰還者6名、最後は揃って横並びで感動のゴール。約5時間半の海上散歩でした。

このチャレンジは常時、施設レスキュー艇にサポートいただきました。心より感謝致します。島一周組みではなくサイトでゆっくり過ごされた皆さんも一日、島散策、釣り三昧で過ごしたり（釣果の方は…）湾内でゆったりカヤックを楽しまれたり、それぞれに島の秋を満喫されたようです。この夜は夕食の後、皆さんからの差し入れを持ち寄り、懇親会で盛り上がりました。



3日目、この日も素晴らしい天気、空には秋らしいうろこ雲が浮かんでいました。この日はフリープログラムで、思い思いに過ごし、再度釣りに挑戦、今回唯一の小学生は仕掛けごと持って行かれる大物を釣り逃がしたり、カヤックに乗って最後の湾内トリップを楽しんだり、島での残りの時間をそれぞれに楽しみました。

3日間、秋晴れの好天気に恵まれ、自然や味覚に恵まれ、素敵な島の秋を満喫することができ、心身のリフレッシュができたように思います。
(報告：三木秀人)

最後に参加者の感想を…

- *カヤックでの島一周大変貴重な体験ができよかったです。プログラムにも自由な時間が多く、ゆったり過ごすことができました。
- *夢の西島一周、楽しめました。
- *思う存分、海と自然と満喫できました。
初めてのカヤックでの島一周楽しめました。
- *のんびりと海を楽しめました。
出来ればヨットも乗りたかったですがカヤックで島一周出来て大満足です。
- *体調不良により十分に活動出来なかったけれど、皆様とのコミュニケーションを楽しみにいつも参加しております。次回もまたよろしくおねがいします。



キャンプ白熱教室2014 受講者募集のご案内

ベテランリーダーの活動ノウハウに学ぼう

日々の参加者個々に向けての振り返りや、全体を通しての事業の振り返りなどは、リーダーにとって重要なテーマです。しかし、えてして自己流や師弟関係の口伝に陥りがちな側面も。そこで、活動経験豊富なリーダーの実践的な話を聞く場を設けました、さらには他団体のリーダーとの交流で疑問を語り合える機会としてもご活用下さい。さらには、あなたのキャンプで使える新しい技術や知識が学べる、そんなキャンプ白熱教室にぜひご参加下さい。(※キャンプ協会会員以外の一般の方でも参加できます。)

◆内 容：体験学習を中心に午前は『キャンプにおける「振り返り」』、午後は『振り返りのポイントを実践的に学ぶ』のテーマでワークショップを実施します。

[実技指導テーマ]

～キャンプの様々な場面を想定して振り返りをしてもらおう～

講師：山本 雄亮さん

(有限会社ソウルメイト社員 神戸ユースネットほか多方面で活動)



[参加者討論テーマ]

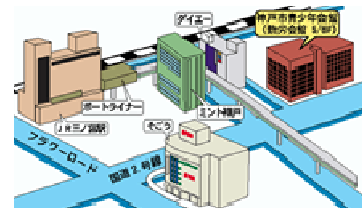
～自分たちの活動に今日学んだノウハウを活用してみよう～

・各施設や団体の振り返りの例を発表しあい、勘どころ、こだわり、参加者をとらえる視点や評価の方法、等を討議・共有していきます。

◆日 程：2014年11月8日(土) 午前10時～午後4時30分 (受付9時30分～)

◆会 場：神戸市青少年会館(5階レクホール)

JR 阪急阪神三宮 東へ5分 →



◆参 加 費：会員・一般とも500円(昼食お弁当・お茶含等む)

当日、受付にて納入。

◆申込方法：下の申込用紙を Fax または必要事項を E-mail にて

11月5日(水)迄に兵庫県キャンプ協会事務局までお申込み下さい。



☆この講座は公益財団法人兵庫県青少年本部「若者応援団支援事業」対象事業です☆

地域の青少年育成活動を活性化させる企業や社会奉仕団体等からご提供いただくさまざまな資源と、青少年育成に取り組む団体・グループ等を結びつける支援事業です。

キャンプ白熱教室2014 申込用紙

ふりがな			性別	年齢
氏名			男・女	歳
住所	〒 -			
電話/FAX		携帯		
E-mail				
会員番号	D 1 ・ D 2 ・ -	所属団体		
	()			

※キャンプリーダー、施設職員、団体関係者の皆様もお誘いあわせの上でのご参加、お待ちしております。

【団体会員紹介！】

尼崎市立美方高原自然の家

(公益財団法人日本アウトワード・バウンド協会)

アウトワード・バウンドは、1941年にイギリスで開設され、世界30カ国以上にネットワークを有しています。教育理念（奉仕・努力・不屈）に基づき、自然環境の中にある挑戦の機会を提供し、青少年の健全な育成を図ることを目的とする冒険教育機関です。日本では、1989年長野県小谷村に長野校が開設され、2009年4月から尼崎市立美方高原自然の家（兵庫県美方郡）の指定管理者として様々なプログラムを提供しています。

美方高原自然の家は、運営の目標を「新しい価値観との出会い」とし、5つの教育目標を掲げて運営を行っています。



【5つの教育目標】

1 子どもたちの「生きる力」を育む。

自然学校等では計画立案から実施まで携わる1校1担当者制を導入し、「生きる力の変容調査」「体験評価調査」などの共同研究も関西学院大学と行っています。そして、主催事業や冒険体験を通じて自然とのふれあいと楽しみの中にも挑戦する心、あきらめない気持ちの機会を提供しています。

2 ふるさと生活体験の場を創造する。

築100年の古民家を借り受け、自然散策中の休憩場所として活用し、美方高原サポーター会の皆さんと一緒に人と文化との関わりの機会から、第2のふるさとになるような機会の提供をしています。

3 食育活動を推進する。

食堂で提供するお米はすべて地元の香美町産コシヒカリ100%を使用し、地産地消や郷土料理の導入などを行うとともに、有害駆除された鹿肉の料理を提供することによって、生命と生命つながり、自然への気づきを促し、地球環境にやさしい人づくりを行っています。

4 安全意識、危機管理意識の高揚を促進する。

引率者に緊急時対応マニュアルと携帯用「安全管理ノート」を配布し安全管理の支援を行っています。

5 自然への理解を深める。

オリエンテーションで美方高原における野生動植物との関わりや留意点などをお伝えし、豊かな自然を多くの人に楽しんでいただける助言を行っています。



美方高原自然の家では、地元自治体や企業との連携をし、氷ノ山トレイルレースやモンベルウインターフェスティバルや野外活動の指導者養成を目的とした各種の講座を開催しています。



〒667-1532 兵庫県美方郡香美町小代区新屋 1432-35
公益財団法人日本アウトワード・バウンド協会
尼崎市立美方高原自然の家 TEL:0796-97-3600

《編集後記》

収穫の秋、味覚の秋、スポーツの秋…etc! ?今年度は秋を楽しみたい! 毎年そう言っている気も…。

皆さんは、夏を楽しめましたか? 秋を楽しんでいますか?

ここ数年、昔のように日本の四季を感じる気候から“ゲリラ豪雨”、という言葉に表れているように、予想が難しく変化が激しい天候になりつつあります。指導者として愛好者として、自然の変化をより意識する必要があるのかもしれませんが、意識していると季節のステキな変化にも出会えるかも!! (R.H)

《兵庫県キャンプ協会事務局》

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4-16-3
兵庫県民会館 8F 0AA 気付
TEL/FAX 078(333)7677
HP <http://hyogo.camping.or.jp/>
E-mail hyogo@camping.or.jp
Facebook
<https://ja-jp.facebook.com/hyogo.camping>